

行方市シティプロモーション指針（案）に対する意見に対する市の考え方

- 意見募集の時期 : 平成31年3月1日（金）から同年3月22日（金）まで22日間
- 提出者数 : 1人
- 意見件数 : 4件
- 意見 : 行方市シティプロモーション指針（案）に関すること < 1人、4件 >

案に対する意見等(要旨)	件数	市の考え方
<p>【基本理念・将来像】 5-1 (将来像)</p> <p>○「ほぼ日」の憲法を参考にしたらどうか！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やさしく=相互に助け合い、自分や他人を「生きる」「生かす」 ・つよく=企画やアイデアやコンテンツを組織として「実行」「実現」できる ・おもしろく=新しい価値を生み出す「場」を生み出し、ひとが「場」に集まる理由 <p>【基本理念・基本目標】 5-2-1 (働く場を拡大)</p> <p>○行方の名称の由来の土地のため、農地は細かく波打っています。波の厳しい部分は耕作放棄地となり「しの」や「雑草」が茂っています。また、住宅があったりします。この場所に花卉栽培（生け花）桃、椿、梅、桜や薬草を作ったらどうか？畑作より老人でも手入れが楽かもしれません。</p> <p>○留学生向けに農業大学の運営。公共施設の空場所を使用。また、学生は農家などに住み込みで働くことが条件で運営費、授業料は農家負担、それくらいしないと働き手はいなくなる。</p> <p>○ジム・ロジャース（Jim Rogers）の解 この50年～100年で無くなる日本。いつか「安部が日本をダメにした」と振り返る日が来る。このような日本において投資できるものは農業・教育・観光（古民家）のみ。これらは、全て行方市で出来るものです。</p> <p>○農業の AI との融合は言葉では話されていますが、如何に取り入れるかが問題です。</p>	4	<p>将来像については、総合戦略実施計画に基づき、市民のみならず、市民以外の方たちも感動・感謝するまちづくり、人づくりの実現を目指して設定しております。</p> <p>基本目標については、将来像、現状・課題を踏まえ、当市の目指すべきまちのあり方を5つ設定しております。</p> <p>3本柱については、推進テーマである『「行方ならではの価値」の共有』をより具体的に実施していくための展開戦略として設定しております。</p> <p>取組方針については、3本柱を効果的かつ効率的に展開していくための具体的方策・具体的方策を設定しております。</p> <p>御提案いただいた内容については、具体的なシティプロモーションを展開していく中で参考にさせていただきます。また、今後の具体的な取組においては、様々な関係者、関係機関の意見を積極的に取り入れ、連携を深めながら取り組んでまいります。</p>

<p>○考えることは、農作物はあくまでも原材料である。その後、どのように変化させるのか？消費者のニーズに応えるものなどに化けさせるか。</p> <p>例、原材料（ミント）香料、石鹸、化粧品、食物、染料、飲み物、薬など、何処に携わるのか。</p> <p>5-2-2</p> <p>（歴史を生かした観光で）</p> <p>○湖を生かす</p> <ul style="list-style-type: none">・時代劇に登場する大川（隅田川）の流れのように「ゆったり」した風景を生かす。・バードウォッチングの小屋とか設営、のんびりと。・1300年前からからの「行方大道（現在の県道50号＝開拓道路）」を歩く、波打つ岡は畑作でトスカーナ地方をスケールダウンしたようにのびやかにリズムを奏でる。この道は府中（石岡市）から鹿島神宮を往来する主たる道路で官僚などが馬など、物資の運搬にも利用。・親鸞も稲田（笠間市）から鹿島の神宮寺に通い「教行信証」を書きあげた。布教のためこの道を大いに利用、周辺には多くの浄土真宗信者、弟子がいた。銚田の無量寿寺（順信）、県と相談し、浄土真宗信者のために弟子のお寺をめぐるツアーを開催する。 <p>5-2-3</p> <p>（住みやすい地域をつくる）</p> <p>○街道を</p> <ul style="list-style-type: none">・公共交通（バス・鉄道）の無いこの街は、不便さは最高。近所の一人になってしまったお婆さんは怒りを乗り越えて息子の住む埼玉県に行ってしまった。旦那が亡くなって生活が出来なくなりました。とにかく、インフラの整備が悪すぎ。逆に、徹底的にテクノロジーを採用してほしい。・行方市は点としての拠点がなさすぎますが、線としては生かせる。道中を楽しむ時代が、このテクノロジーの進化であらゆるところで使える。車内は応接室、喫茶室、オーディオルーム・オフィス・図書館・そして、より風景を楽しむ。そして、楽しめる演出を試みる。		
--	--	--

<p>・関鉄の銚田～東京のバスは空きバスです。ただし、佐原は乗降客が多い。自転車、野菜を乗せることを考えるべき、野菜は銀座へ。</p> <p>○企業紹介の催し</p> <p>・リクルートも含めてこの街で活動する企業を知るべきかと思います。</p> <p>5-2-4 (行方プライドの実現)</p> <p>5-2-5 (「情報発信日本一」の実現)</p> <p>○北海道の早川町について</p> <p>・ふるさと納税で株主になってもらい、株主優待券で多くのサービスをする。</p> <p>・写真甲子園（高校生対象）で街を再発見</p> <p>・デザインミュージアム（椅子）木材を使用</p> <p>・留学生の日本語学校</p> <p>【基本理念・3本柱】</p> <p>5-4-2 (「行方」の魅力を醸成・発信)</p> <p>○「注意・興味」</p> <p>北海道の早川町のように</p> <p>・高校生に写真甲子園で街をテーマにしたため街の美しい風景を再発見してくれた。その写真が人々の心を打ち移住者が増えた。</p> <p>・このように子供たちに絵画、文学、俳句、詩、写真、放送、演劇、音楽、漫画等で感じたことを違った視点で見ってもらうための手段として小中学生の全国絵画展を開催（ぺんてるとの共催）</p> <p>子供たちの交流</p> <p>・都会の子供たちとの交流を、農業体験を通して行う。以前、市職員から要望がかなりあるようです。接待は JA 婦人会や老人会の人達にお願いします。</p> <p>・宿泊施設が少ないので、国内ホームステイのように子供を預かる。</p> <p>水郷を描く、撮る</p> <p>・このような写真、絵画を茨城県アンテナショップで展示してもらう。</p> <p>マーケティング戦略を徹底的に検討、実行</p>		
--	--	--

5-4-3

(地域経済活性化＝地域ビジネス創出と域内消費モデル確率)

○古民家の再生と温泉地として売り出す、スポーツ・文化と絡ませる

・霞ヶ浦、北浦周辺の湿地は蓮、セリ、ミツバの生産に良い、粘土質と海だったのか植物などの堆積物があったのかレンコンを洗うのに井戸を80mくらい掘ると温泉が出てくるそうです(友人の話)。その色は琥珀色で趣があります。良質アルカリ珪酸の泉質でスポーツした後には抜群に気持ち良いと思う。

・サッカー、ゴルフ、釣り、サイクリング、バイクでのツーリング、キャンプ、馬、体育館が多くあるので利用したスポーツ

○農業大学校を作る

・開発途上の国々は大学に入り学ぶことが困難だそうです。そこで、農業関係学問を中心にバイオ化学やATも含めて、農業をすることを前提に就学を認める。学費や宿舎は雇うところが持つ。東京農大や筑波大学との協業を企てる。日本人も認める。友人の農家は筑波大の学生が働いています。

○文化カフェを

・世界的に著名な版画家・画家の鬚嘸(アイオウ)の美術館がないのが不思議それに出久根達郎、額賀濤、小林光恵さん等の出版物、他に行方市出身の画家、書家、漫画家、音楽家などの資料をまとめた文化館でカフェ。図書館、美術館を集結、ファーマーズビレッジから観光バスを。

○農場ツアーを

- ・ハーブ摘み体験(長野江のハーブスマン)
- ・バラ園、チューリップ栽培園など
- ・メロン、いちご園は定番で
- ・馬(四鹿ミッドファーム)
- ・オカリナ作成
- ・尺八作成

<p>【取組方針】</p> <p>11-2-3</p> <p>: A食</p> <p>○食べ歩きツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常陸秋そば（恵比寿、松月、一葉亭など） ・「あんこ」食べツアー（松信菓子店、麻生屋） <p>など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揚げもち ・鯉料理 ・ウナギ ・漬物 <p>: B住</p> <p>: C自然</p> <p>: D歴史</p> <p>○文学散歩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・俳人（芭蕉、一茶など） 		
---	--	--